

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なヘテロシグマ・アカシオが最高で2,020cells/ml、シュードシャットネラ・ベルクローサが最高で79cells/ml、シャットネラ属が最高で1cells/ml確認されました。カレニア・ミキモトイは確認されませんでした。今後も慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/ml)

		ヘテロシグマ・アカシオ	シュードシャットネラ・ベルクローサ	シャットネラ属	カレニア・ミキモトイ
中学校前	0m	2,020	79	0	0
	2m	260	58	1	0
	5m	20	0	0	0
光松	0m	1,430	15	0	0
	2m	250	21	0	0
	5m	20	0	0	0
大鹿	0m	1,520	17	0	0
	2m	480	13	0	0
	5m	0	6	0	0
水試小割前	0m	20	4	0	0
	2m	60	0	0	0
	5m	20	1	0	0



漁業被害が想定される細胞密度

- ・ヘテロシグマ・アカシオ:
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)
- ・シュードシャットネラ・ベルクローサ:
500~1,000cells/ml(魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属:
10~100cells/ml(魚類のへい死)
- ・カレニア・ミキモトイ:
数百~数千cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>